

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名						
疾病の成り立ち9						
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験	
鍼灸学科・昼間部	2年	3期	野頭 智一			
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数
専門基礎分野	疾病の成り立ち、予防及び回復の促進			座学	1	10
科目概要						
疾患の分類と各疾患の成因・病態生理と特徴(症状、診断、治療、予後)の基礎を学ぶ。さらに鍼灸師として疾患の鑑別をすることを想定し、特徴や症状から疾患を想起するためのトレーニングを実施し、学んだ知識の定着を促す。						
目標						
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標	鍼灸師として疾患の鑑別が出来るようになるため、消化管疾患、肝胆膵疾患に該当する疾患の成因・病態生理と特徴の基礎知識を身につける。					
	到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)	1. 疾患の原因について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。 2. 疾患の成因・病態生理について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。 3. 疾患の症状について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。 4. 疾患の診断について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。 5. 疾患の治療・予後について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。				
履修に必要な予備知識や技能						
解剖学・生理学の理解力						
教科書・参考書						
東洋療法学校協会編 臨床医学各論						
受講上の注意						
疾患は身体の正常な構造・機能が損なわれた場合に発生するため、正常な構造(解剖学)・機能(生理学)と疾患を結び付けて理解するように努めること。						
成績評価方法						
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他
評価割合(%)	100					
						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物	
第1回	消化管疾患 【総論、口腔疾患、食道疾患】			臨床医学各論p21-26	教科書、筆記用具、配布資料	
第2回	消化管疾患 【胃・十二指腸疾患】			臨床医学各論p26-31	教科書、筆記用具、配布資料	
第3回	消化管疾患 【腸疾患】			臨床医学各論p31-35	教科書、筆記用具、配布資料	
第4回	消化管疾患 【腸疾患、腫瘍性疾患】			臨床医学各論p35-38	教科書、筆記用具、配布資料	
第5回	消化管疾患 【腫瘍性疾患、腹膜疾患】			臨床医学各論p24, 28,36,38-39	教科書、筆記用具、配布資料	
第6回	肝胆膵疾患 【総論、肝臓疾患】			臨床医学各論p41-44	教科書、筆記用具、配布資料	
第7回	肝胆膵疾患 【肝臓疾患】			臨床医学各論p45-50	教科書、筆記用具、配布資料	
第8回	肝胆膵疾患 【胆嚢疾患】			臨床医学各論p51-53	教科書、筆記用具、配布資料	
第9回	肝胆膵疾患 【膵臓疾患】			臨床医学各論p53-55	教科書、筆記用具、配布資料	
第10回	定期試験			不要	筆記用具	
実務経験と本講義との関連について						
メールアドレス						
nozu-t@nihonisen.ac.jp						